日本広告学会自由課題研究プロジェクト応募用紙 １

日本広告学会　御中

２０１８（平成３０）年 日本広告学会自由課題研究プロジェクトに応募するため以下の通り申請します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２０１８年 　　月　　　日（申請日）

１）研究プロジェクト・メンバー

　　　(注)　正会員、名誉会員、準会員以外の方をメンバーに含める場合には、その所属機関での身分（研究組織での教授・准教授・大学院後期課程在学中など、あるいは所属企業・団体での部署・役職など）を書き添えてください。なお、非会員のメンバーは今年の第49回全国大会までに正会員として入会していただきます。また、年齢は2018年4月1日現在でご記入ください。

代 表 者: 氏　名 　　　　　　　　　印　　　　　　　（年齢　満　　　　　歳）

　　　　　自宅住所　〒

 電話（　　　） － ／FAX ( ) －

　　　　　　　　e-mail:

　　　　　所属機関名称

 　　　　住所　〒

 電話（　　　） － ／FAX ( ) －

メンバー: 氏　名 　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　（年齢　満　　　　　歳）

　　　　　自宅住所　〒

 電話（　　　） － ／FAX ( ) －

　　　　　　　　e-mail:

　　　　　所属機関名称

 　　　　住所　〒

 電話（　　　） － ／FAX ( ) －

メンバー: 氏　名 　 　　　　　　　　　　 　　　　　　　（年齢　満　　　　　歳）

　　　　　自宅住所　〒

 電話（　　　） － ／FAX ( ) －

　　　　　　　　e-mail:

　　　　　所属機関名称

 　　　　住所　〒

 電話（　　　） － ／FAX ( ) －

お願い： 応募用紙の１ページ分に記入しきれない場合には、この用紙をコピーして書いてください。

日本広告学会自由課題研究プロジェクト応募用紙 ２

２）研究プロジェクトのタイプ選択（該当する項目番号をそれぞれ○でかこんでください。）

　（１）「１年間研究」・「２年間研究」のどちらで応募されますか。

１．「１年間研究」として応募する。

２．「２年間研究」として応募する。

　（２）「重点課題」として応募されますか。

１．「重点課題」として応募する。

２．「重点課題」として応募しない。

　（３）「若手研究者グループ」として応募されますか。（「若手研究者」の範囲については募集案内の採択計画１をご覧下さい）

１．「若手研究者グループ」として応募する。

２．「若手研究者グループ」として応募しない。

３）研究題目（テーマ）

４）研究の目的と意義（広告および関連分野における本研究の位置づけと期待される成果について、

400字程度で簡潔に書いてください。）

日本広告学会自由課題研究プロジェクト応募用紙 ３

５）研究計画 （1200字程度で研究方法を含めて具体的に書いてください。)

お願い： 応募用紙に記入しきれない場合には、別紙を追加してください。

日本広告学会自由課題研究プロジェクト応募用紙 ４

６）助成希望金額と使途概要

1. 希望助成金額

 合計金額　　　　 　円

1. 使途概要

(注) １．主要項目別に支出計画額を記入してください。

２．旅費・文献費・備品購入費いずれの費目も助成金総額の２分の１以下となるようにしてください。この基準を上回る場合は、その理由を明記してください。

３．調査を実施する場合は、調査経費の主な内訳（データ収集費、分析費、回答者への謝礼など）も記入してください。調査の一部として調査会社等を利用する場合は、その調査会社等の見積書を添付してください。分析全体を「丸投げ」するような費用計画は認められませんので、ご注意ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 支　出　費　目 | 支　出　事　項 | 金　　額　（円） |
| 備品購入費 |  |  |
| 旅費 |  |  |
| 文献費 |  |  |
| 調査費―データ収集費 |  |  |
| 同　―分析費 |  |  |
| 同　―謝礼 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 　合　計 |  |  |

お願い： 上記の表に記入しきれない場合には、行を追加してください。

1. 本研究プロジェクトに関連する研究テーマで、他の機関等からの研究助成をすでに受給している、または申請中の場合、受給または申請の概要を明記してください。日本広告学会の部会から研究助成を受けている場合も、その旨をお知らせください。